

平成 2 8 年 度 同 好 会 事 業 報 告

技術・家庭科 同好会 世話係名 大塚 秀樹 会長名 安藤 利長

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5 月 2 日	同好会発足会、世話係・会長会	1 4 名
8 月 8 日	第 2 回 技術・家庭科同好会（夏期講座） 【技術分野】 「エネルギー変換に関する技術」の教材研究 講師：コバヤシ造形堂 小林 健男様 様々なセンサーとＬＥＤライトを組み合わせた教材の製作を行いながら、どのような技能を生徒たちに定着させていくか考えた。 【家庭分野】 「私たちの消費生活」分野の教材研究 講師：市民共創部市民課協働のまち支援係 坂田 亜弥様 身近な場所での若年層の消費者トラブルを紹介していただいたり、「賢い消費者」「消費者市民生活」についてのワークショップを体験したりした。	1 1 名
11月16日	第 3 回 技術・家庭科同好会 「図書館大会の研究会と情報交換」 図書館大会で行われた技術の授業について、研究推進委員会と一緒に授業研究を行い、その後各校の実践について情報交換を行った。	1 2 名

家庭科、技術・家庭科同好会では、10月に墨坂中学校で行われた北信地区学校図書館教育研究会で行われる授業に向けて、研究委員会と協力しながら活動を進めてきました。また、技術分野・家庭科分野に分かれての研修会も、常盤中学校を会場として、8月8日に行われました。この研修会では新しい試みとして、中高飯水の技術・家庭科同好会の先生方と一緒に研修会を行いました。

技術分野は、松本市のこばやし造形堂さんに講師をお願いし、「エネルギー変換に関する技術」の教材研究および実習を行いました。様々なセンサーとＬＥＤライトを組み合わせた教材の製作を行いながら、どのような技能を生徒たちに定着させていくか考えました。新しい教材が次々と開発されていますが、日々の生活の中ではじっくりと新し

い教材を作り、題材の展開を考える時間がなかなかとれません。なので、このような製作をしながら展開を考える機会は、たいへん良い研修の場となりました。

一方家庭科分野は、「私たちの消費生活」分野の教材研究を行いました。一つ目は消費や貯蓄などの家計の管理に関わる事項について実感をもって理解することができることをねらい「生活設計マネープランゲーム」を体験しました。もう一つは、須坂市の出前講座「賢い消費者はだまされません」をお願いしました。身近な場所での若年層の消費者トラブルを紹介していただいたり、「賢い消費者」「消費者市民生活」についてのワークショップを体験したりしました。どちらも実際の授業形式で研修し、授業にすぐに役立てることのできる内容で、非常に有意義な時間となりました。

家庭科、技術・家庭科同好会では、今回の研修だけでなく日頃から各学校の実践を紹介し合い、情報交換を行っています。これからも会員同士の連携を図りつつ、日々の授業に活かせるような研修を続けていきたいと思います。

(会長 安藤 利長)